

木々の緑が美しい季節になりました。今月は、多くの学校で運動会や修学旅行などの大きな行事が計画されていることでしょう。

忙しい毎日の中でも、読書をしたり学校図書館で本を借りたりする時間を設け、さらに、幅広く様々な本との出会いの場も意図的に作ってください。

### 修学旅行や移動教室で、学校図書館の活用を

中学校では、修学旅行の事前学習に備え、奈良・京都に関する資料展示や新宿区立図書館からの資料の取り寄せを準備しているのではないのでしょうか。

探究的な学習では、課題設定が一番重視されます。自らの課題を設定し、事前学習のための資料収集を行うところで、ぜひ、図書、雑誌、新聞等印刷資料を活用してください。インターネット、印刷資料、インタビュー等で事前学習を行った上で、修学旅行や移動教室を現地でのフィールドワークとして位置づけ、事後学習、まとめ、情報発信へと学びを進めていくと、学習がより深まるのではないのでしょうか。

レポート等にまとめるときは、課題設定の理由や参考資料の記載をご指導ください。

今年度は、学校図書館支援員による授業支援の内容を資料準備に加え、レファレンスや資料紹介などの資料面での授業補佐も進めていけるように学校図書館支援員とご相談ください。

### 児童・生徒の学校図書館活用及び読書活動に関する調査報告書

「児童・生徒の学校図書館活用及び読書活動に関する調査報告書 平成 28 年 4 月 1 日」は、既にご覧になっていることと思いますが、インターネットサイト「しんじゅく学校図書館」でも公開しました。各学校の集計結果は、近日中に学校ごとにお知らせいたします。

また、平成 27 年度の「学校図書館教育推進委員」による実践報告も同サイトに掲載しております。1 月の学校図書館教育研修会での実践発表です。ぜひ、ご覧ください。

<http://www.shinjuku.ed.jp/~center-a/youmu/newdir0/newdir0/kenshu111.html>

なお、第四次新宿区子ども読書活動推進計画も策定され、インターネットで読むことができます。

<http://www.city.shinjuku.lg.jp/content/000195107.pdf>

### 図書購入と払い出し（廃棄）

今年度の図書購入の業者が決定しました。

図書購入に関しては、学校図書館アドバイザーだより第 4 号（平成 25 年 8 月）第 12 号（平成 26 年 5 月）第 24 号（平成 27 年 6 月）を参考にしてください。

新宿区立公立学校では、学校図書館図書標準を達成し、ある程度バランスのとれた蔵書構成の上に、授業で活用する図書の重点的な購入、児童・生徒が読書に親しみ読書の幅を広げられるような読み物の購入などをしてきました。

さらに、読んでほしいのに色あせて手に取られていない古くから読み継がれている本を思い切って買い替えることも必要です。購入したら、手に取ってもらうように児童・生徒と本との出会いの場を作りましょう。今年度の対象図書を検討してみてください。

なお、新宿区立公立学校の学校図書館の蔵書は、バーコードで電算管理しています。受け入れ時の蔵書印等は、必要ありません。廃棄するときは、バーコードを油性ペンで消すだけで結構です。バーコードをはがす必要はありません。学校図書館業務委託業者には、説明してあります。